ご使用の前に，この「取扱説明書」をよくお読みください。

MASPRO

# CATV 上り信号発生ユニット

SIGNAL GENERATOR UNIT

発振周波数 10MHz

# SGU10

## 取扱説明書

無信号時に発生する雑音を低減するために上り光送信ユニットを搭載した双方向CATVアンプまたはノード型光送受信機に取付けて，上り信号を発生するユニットです。

本器を使用するには，上り信号発生ユニットに対応したステイタスモニター ユニット **SMU72N, SMU74N, SMU72N-SY, SMU74N-KJ** が必要です。

取付け可能な双方向CATVアンプまたはノード型光送受信機については，技術相談まで，お問合わせください。

MASter of PROduction 生産の覇者

## 大規模共同受信に対応する性能と機能

### 流合雑音を低減

上り回線に常時，信号を入力できますから，双方向CATVアンプに搭載した上り光送信ユニットまたはノード型光送受信機のレーザーダイオードが発生する雑音による流合雑音を低減できます。

### 広範囲な出力レベル調整

0～20dBの連続可変アッテネーターと20dBの固定アッテネーターを内蔵していますから，出力レベルが最大㊀40dBまで連続して調整できます。

### 優れた出力安定度

出力レベルの変動が±1dB以内，出力周波数の変動が±10kHz以内と安定していますから，システムの通信品質を良好に保つことができます。

### 上り回線の保守･点検が容易

上り回線に入力した信号を確認することによって，上り回線の通信状態を確認できますから，保守・点検が容易です。

## 各部の名称と機能

MASPRO
上り信号発生ユニット
SGU10

| 発振周波数 | 10MHz |
|---|---|
| 最大出力レベル | 124dBμ |
| 電源電圧 | DC24V |

出力レベルの設定
出力レベルは，下記の変調レベルより10dB低い値に設定してください。
• 双方向CATVアンプの場合 上り 光 送信ユニットに表示の変調レベル
• ノード型 光 送受信機の場合 表示板に表示の変調レベル

固定ビスの締付トルク
0.6N･m（6.2kgf･cm）

出力レベル調整
ATT
0dB
MAX. 0dB 20dB

電源入力 出力

### ステイタスモニター ケーブルホルダー

● ステイタスモニター ユニットのステイタス電圧コネクターのケーブル固定に使用します。

● p.3「ステイタスモニター ユニットのケーブル配線」をご覧ください。

### 出力コネクター

● 10MHzの上り信号を出力します。
● ステイタスモニター ユニットの「PG混合入力端子」に接続します。詳しくは，ステイタスモニター ユニットの取扱説明書をご覧ください。

### 出力レベル調整

#### ATT（連続可変）

● 出力レベルが0～⊖20dBの範囲で連続して調整できます。
● 出荷時は「**MAX.**」（最大減衰量）になっています。

#### ATT（0，20dB）

● 出荷時は「**20dB**」になっています。

### 電源コネクター

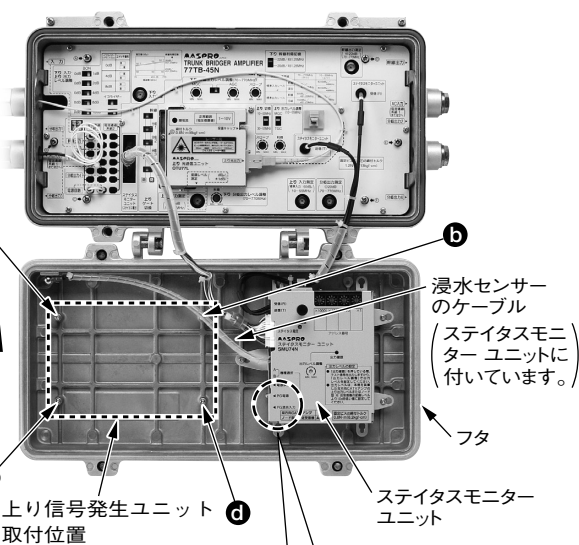
ステイタスモニター ユニットの「PG電源端子」に接続します。詳しくは，ステイタスモニター ユニットの取扱説明書をご覧ください。

## 上り信号発生ユニットの取付け

① 本器を双方向CATVアンプまたはノード型 光 送受信機のフタに取付けて，固定ビスⓐ，ⓑ，ⓒ，ⓓを指定のトルクで締付けます。

● 締付トルク
0.6N･m
（6.2kgf･cm）

②「出力コネクター」をステイタスモニター ユニットの「PG混合入力端子」に接続します。

③「電源コネクター」をステイタスモニター ユニットの「PG電源端子」に接続します。

### ご注意

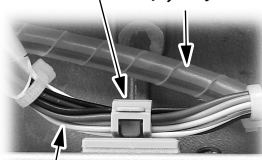
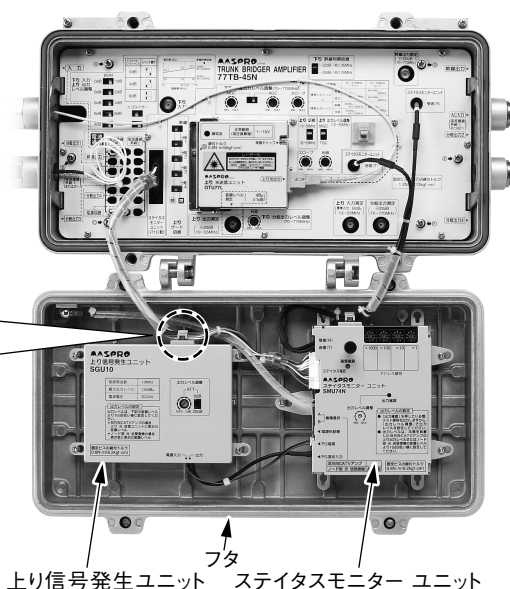
ステイタスモニター ユニットの浸水センサーのケーブルを本器とフタで挟まないように取付けてください。

## ステイタスモニター ユニットのケーブル配線

双方向CATVアンプまたはノード型 光 送受信機に上り信号発生ユニット**SGU10**を取付ける場合，ステイタスモニター ユニットのステイタス電圧コネクターと浸水センサーのケーブルを下記①，②にしたがって配線してください。
正しく接続しないと，光ファイバーコードに無理な力が加わり，光ファイバーコードを破損することがあります。（右の写真をご覧ください）

① 右の写真のように浸水センサーのケーブルが，ステイタス電圧コネクターのケーブルとフタの間になるようにします。

② ステイタスモニター ケーブルホルダーにステイタス電圧コネクターのケーブルを取付けます。

双方向CATVアンプの増幅ユニット反転取付けの場合，ステイタスモニターケーブルホルダーにステイタス電圧コネクターのケーブルを取付ける必要はありません。。

## 出力レベルの設定

**ご注意**

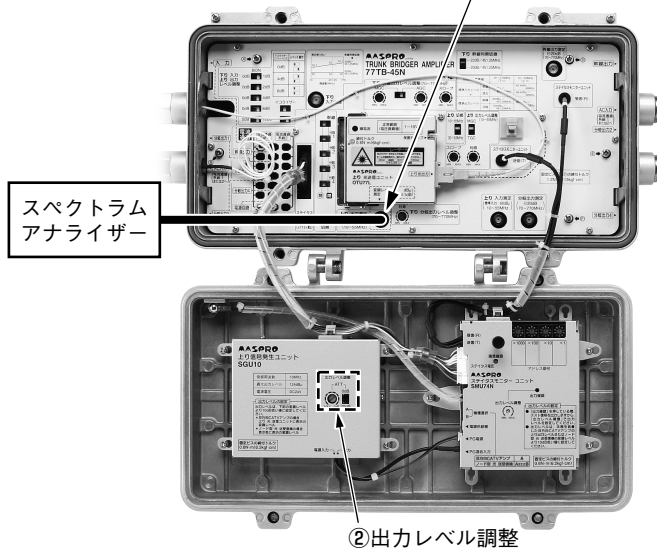
- 出力レベル調整のATT（連続可変）を操作するときは，調整用ドライバーを使用してください。無理に回すと，こわれることがあります。
- 出力レベル調整のATT（0，20dB）は軽く操作してください。力を入れすぎると，こわれることがあります。

### 双方向CATVアンプの場合

双方向CATVアンプの上り（10〜55MHz）入力レベルが，正しく調整されていることを確認してください。

① スペクトラムアナライザーを双方向CATVアンプの「上り出力測定端子」に接続します。

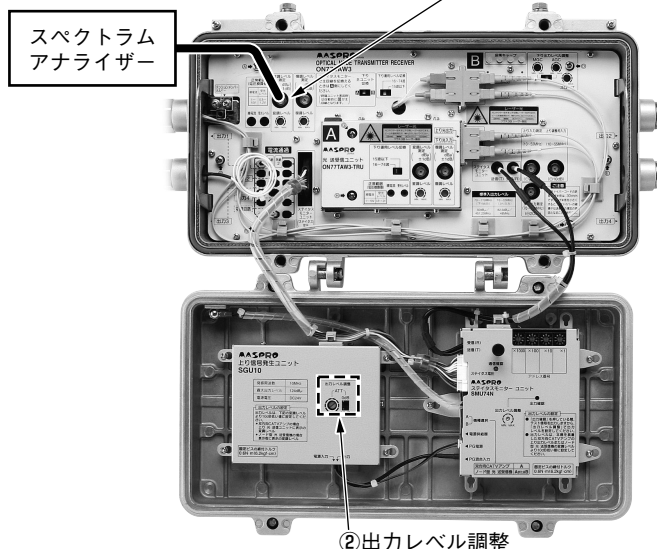
② 本器の「出力レベル調整」を操作して，上り 光 送信ユニットに表示されている変調レベルより10dB低い値に出力レベルを設定します。

詳しくは，双方向CATVアンプの取扱説明書の「**変調レベルの調整**」をご覧ください。

### ノード型 光 送受信機の場合

ノード型 光 送受信機の上り（10〜55MHz）入力レベルが，正しく調整されていることを確認してください。

① スペクトラムアナライザーをノード型 光 送受信機の「変調レベル測定端子」に接続します。

② 本器の「出力レベル調整」を操作して，ノード型 光 送受信機の表示板に表示されている変調レベルより10dB低い値に出力レベルを設定します。

詳しくは，ノード型 光 送受信機の取扱説明書の「**上り（10〜55MHz）変調レベルの調整**」をご覧ください。

## 正しく使用していただくために

**予定の出力レベルが得られないときは，次のチェックをしてください。**

**電源**

- 電源コネクターの接続をチェック
- ステイタス電圧コネクターの接続をチェック

**出力レベル**

- 出力コネクターとステイタスモニター ユニットとの接続をチェック
- ケーブルのチェック

**以上の方法でもトラブルが解決できない場合，技術相談まで，お問合わせください。**

## 規格表

MASPRO

| 項目 | 規格 |
|---|---|
| 発振周波数 | 10MHz |
| 出力レベル安定度 | ±1dB以内（20℃基準） |
| 出力周波数安定度 | ±10kHz以内 |
| 最大出力レベル | 124dBμ |
| 出力レベル調整範囲 ATT | 0～20dB（連続可変）<br>20dB（固定） |
| スプリアス | ⊖80dB以下<br>（最大出力レベルのとき，<br>10～55MHz，70～770MHzの帯域において） |
| 使用温度範囲 | ⊖20～⊕40℃ |
| 電源 | DC24V |
| 外観寸法 | 150（H）×111（W）×24（D）mm |
| 質量（重量） | 約300g |

マスプロの規格表に絶対うそはありません。保証します。

MASter of PROduction
生産の覇者

2K55-816

**製品向上のため 仕様・外観は変更することがあります。**


マルチメディアの
＝マスプロ電工＝

本社 〒470-0194（本社専用番号）愛知県日進市浅田町

技術相談　TEL名古屋（052）805-3366

受付時間（土 日 祝日，当社休業日を除く）
9～12時，13～17時

インターネットホームページ　www.maspro.co.jp

技術相談以外は，お近くの支店・営業所にお問合わせください。

支店・営業所

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 沖　縄 | （098）854-2768 | 松　山 | （089）973-5656 | 静　岡 | （054）283-2220 | 前　橋 | （027）263-3767 |
| 鹿児島 | （099）812-1200 | 高　知 | （088）882-0991 | 松　本 | （0263）57-4625 | 水　戸 | （029）248-3870 |
| 宮　崎 | （0985）25-3877 | 高　松 | （087）865-3666 | 福　井 | （0776）23-8153 | 宇都宮 | （028）660-5008 |
| 熊　本 | （096）381-7626 | 姫　路 | （0792）34-6669 | 金　沢 | （076）249-5301 | 郡　山 | （024）952-0095 |
| 長　崎 | （095）864-6001 | 神　戸 | （078）843-3200 | 新　潟 | （025）287-3155 | 仙　台 | （022）786-5060 |
| 福　岡㈳ | （092）531-3861 | 大　阪㈳ | （06）6635-2222 | 横　浜 | （045）784-1422 | 盛　岡 | （019）641-1500 |
| 北九州 | （093）941-4026 | 工事営業部 | （06）6632-1144 | 渋　谷㈳ | （03）3409-5505 | 秋　田 | （018）862-7523 |
| 下　関 | （0832）55-1130 | 京　都 | （075）646-3800 | 工事営業部 | （03）3499-5631 | 青　森 | （017）742-4227 |
| 広　島 | （082）230-2351 | 津 | （059）234-0261 | 青　戸 | （03）3695-1811 | 札　幌 | （011）782-0711 |
| 松　江 | （0852）21-5341 | 岐　阜 | （058）275-0805 | 八王子 | （0426）37-1699 | 釧　路 | （0154）23-8466 |
| 岡　山 | （086）252-5800 | 名古屋㈳ | （052）802-2233 | 千　葉 | （043）232-5335 | 旭　川 | （0166）25-3111 |
| | | 工事営業部 | （052）804-6262 | さいたま | （048）663-8000 | 北　見 | （0157）36-6606 |
| | | 豊　橋 | （0532）33-1500 | | | | |



B-54-4816-1L

APR., 2005